

岩手県と岩手大学による平泉共同研究展

会期：令和5年1月28日（土）～3月5日（日） 会場：岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンター企画展示室

「岩手県と岩手大学による平泉共同研究展」は、平成18年度（2006）から今日まで行ってきた岩手県と岩手大学との共同研究のうち、すでに公表した成果について、パネル等により紹介するものです。

おもな展示パネル

- ・3Dレーザースキャナを用いた平泉の3次元計測
- ・出土陶磁器の国際比較
- ・東アジアにおける浄土庭園の比較研究
- ・庭園の東・北アジア史的意義の検討
- ・平泉出土文字資料の検討
- ・平泉遺跡群の検討
- ・中国都城における寺院の史料集成
- ・平泉との比較研究（1） 登封
- ・平泉との比較研究（2） ラサ
- ・平泉との比較研究（3） 元上都
- ・世界遺産の保全についての課題共有

おもな展示資料

- ・3Dレーザースキャナ（実物）
- ・3Dレーザースキャナで測量した映像の上映
- ・共同研究成果を掲載した研究報告書等
- ・柳之御所遺跡出土陶磁器片

共同研究のこれから

岩手県では令和2年度（2020）から6年度（2024）までの5か年の研究計画「平泉文化の総合的研究基本計画」（第3期）を策定し、その一部の研究テーマについて岩手大学と共同研究を継続しています。これらの研究成果については、毎年度「平泉学フォーラム」を開催するとともに、「平泉文化研究年報」等で公開しています（『平泉文化研究年報』21, 2021）。最終的な成果は、令和6年度（2024）にまとめられる予定です。

No.	第3期研究計画のテーマ（岩手大学との共同研究関連）
①	東・北アジアにおける政治拠点と平泉との比較研究
②	学校教育における世界遺産の教材化についての研究

●関連事業

開会行事・展示解説 令和5年1月28日（土）午後1時30分から

岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンター

029-4102 岩手県平泉町平泉宇伽羅楽108-1
電話：0191-34-7377
メール：AK0006@pref.iwate.jp

アクセス

・JR平泉駅から徒歩12分
・東北自動車道平泉スマートIC及び平泉前沢ICから約6分
詳細は<https://www.sekaisan.pref.iwate.jp/information/p2366>